

令和2年度 + 滋賀県看護研究発表会

令和2年12月9日(水) 9:30~11:40 WEB配信で開催され、演題は、8題でした。
びわこ学園医療福祉センター草津から発表しました。

演題：重症心身障害者の筋緊張の亢進に対するアロマオイルを使用した
芳香浴・ハンドマッサージの効果に関する一考察

発表者：田中 響 共同研究者：川崎 須摩子、川本 広子

結論：アロマセラピーは筋緊張亢進の緩和の手段のひとつとして、一定の効果があつたと評価できた。導入3年目からアロマセラピーの効果が確認できていることから、長期間継続して実践することや客観性の高い情報収集することが重要であると分かった。また、自施設の他の筋緊張亢進がある重症心身障害児者の緊張緩和にも利用できると考える。



ハンドマッサージ中の様子



職員の記録より

オイルを準備して「キュキュキュ」と声かけをしながらマッサージしていく。指の力を緩ませてにっこりと微笑んでいる。

アロママッサージ後は良緊張、機嫌よく過ごされる。

そして、この日、びわこ学園医療福祉センター草津に、もう一つうれしい報告がありました。



滋賀県看護協会では、「看護の日・看護週間」事業の一環として看護職、一般の方々から看護にまつわる心温まる「忘れられない看護エピソード」を2010年から毎年、看護週間の期間中に募集されています。

今年は、44通の応募があり、医療センター草津は、8通応募した結果、看護部門で、最優秀賞1名・優秀賞1名・入選2名が選ばれました。

「NursingNow 記念シンポジウム」開会式で表彰されました。

医療福祉センター草津

口分田政夫施設長のお言葉

「コロナ禍で元気が出る報告ですね

こんな素晴らしい感性を持った職員がいることに感謝します。」

【最優秀賞】

「戻ってきた笑顔」

2病棟 看護係長
山岡 亜礼



【優秀賞】

「ハイタッチ」

3病棟看護課長
久保 美朝



【入選】

「当たり前じゃない命」

3病棟看護師
今井 由美



【入選】

「看護の原点」

看護部教育担当係長
川崎 須摩子



1月のブログに、最優秀賞の「戻ってきた笑顔」を掲載させて頂きます。